

日本共産党・大河原とし たかが勝って 安倍暴走 政治ノックアウト!!



政治を変える
チャンス

参院選 全国 32 広がる野党共闘
全1人区で統一候補擁立

日本共産党をさらに大きく

「野党は共闘!」の国民の期待にこたえ今年2月、「戦争法廃止」「立憲主義回復」の一点で選挙協力を踏み出すことを5野党が合意。日本共産党は、全1人区での野党統一候補の実現へ全力をつくしました。



やりかた...



衆参ともに得た議案提案権いかし「ブラック企業規制法」案を提出

- 厚労省が5000社立ち入り調査
- ハローワーク求人からブラック企業排除などが実現

戦争法廃止の「連合政府」提唱 野党共闘よびかけ

13法案を共同提案

戦争法(安保法制)廃止法案の提出(2月)を皮切りに、社会保障、雇用、子育て、男女平等、被災者支援、税制など幅広い分野にわたっています。

- 介護労働者や保育士の待遇改善
- 残業時間規制法案
- 選択的夫婦別姓を実現する民法改正案
- 被災者生活再建法改正案など

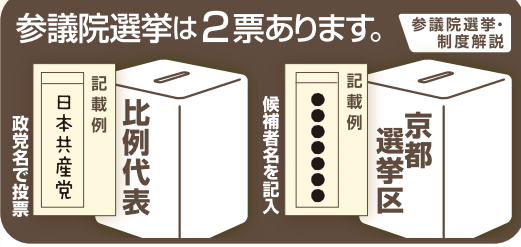
共産・民進・生活・社民 4野党...消費税10%反対で合意 10%への増税は自民・公明・民主の「3党合意」が始まりでしたが、いま野党は安倍政権打倒・政治を変えるため、共同し全力をつくしています。

税の不公平をただす

増税は、富裕層・大企業から

「税金は負担能力に応じて」 — 「税金の集め方」を変えます。企業・団体献金と無縁の党だから堂々と言えます。

- タックスヘイブンで税金のがれ。税収減は「年間3~5兆円」にも(『週刊エコノミスト』5/24号)
- トヨタ1社だけでも5500億円の大減税(安倍政権の3年半で)



21世紀を平和で安心できる社会に 参院議員 3期 市田忠義

人間の“モノ扱い”“使いすて”なくす

—労働者派遣法の抜本見直しで正社員が当たり前の社会に

ブラック企業規制法を

- 残業時間は「年360時間が上限」と法律に明記。サービス残業には、“倍”にして残業代を払わせる。
- パワハラ企業への是正指導・勧告を強化。是正を訴えた人が不利益をこうむらない制度を。

最低賃金 時給1500円に

- 1500円でもフルタイムで働いて年収約280万円。高望みではありません。
- 中小企業に労働者雇用の負担減免や助成。



若者にも高齢者にも希望を

利用者も事業者・労働者も安心できる介護に

- 保険料・利用料の免除や支援で応益負担から応能負担へ。
- 報酬の大幅アップで事業・雇用を続けられるように。

介護 提言 府内各地の介護事業所を訪問し、実情を聞き取り。介護制度の抜本見直しを「提案」(今年4月)

#落ちない保育園30万人分の増設を

- 国の責任で、約3000園増設。
- 賃上げと待遇改善で、深刻な保育士不足を解消。

学費を10年で半額に

毎年1150億円の予算を増額し、国公立も私立も段階的に引き下げ。

月3万円の給付型奨学金を

日本の高等教育予算は先進国平均の半分以下(GDP比)。平均なみに引き上げれば十分可能。



憲法生かし平和の先進国に

戦争法 安保法制 は廃止

安倍首相は明文改憲を公言。独裁政治に道を開く「緊急事態条項」を盛り込もうとしています。憲法が生かされる政治、立憲主義と民主主義のルールを取り戻します。

原発ゼロへ

再生可能エネルギーを 2030年までに4割に

2012年(民主党・野田政権)以来、政府は原発再稼働へカジを切りました。しかし、地震大国・日本に絶対安全な土地はありません。避難対策も実効性がないまま。廃炉こそ最大の安全策です。